

もりふれ倶楽部通信 NO. 21

この樹なんの木

NPO法人もりふれ倶楽部

理事長 榎 原 道 夫



不景気の風が吹き荒れ、新型の豚インフルエンザの侵入がテレビの画面をにぎわします。ゴールデンウィークも終わりましたが、この期間高速道のどこかでは50kmの渋滞が記録されたとか、全くとんでもない話題続きです。

しかし自然は人の世の騒ぎなど無関係に、新緑の候という素晴らしいプレゼントを届けてくれます。目に柔らかい新緑、鮮やかな花々、七色どころかもっと多色に彩られた里山の樹冠の眺めは、ややもすると とんがりがちになる神経を静めてくれます。里山の遠景が最も美しい季節です。その彩を配する多数の役者たちの中で、主役の一番にあげたいのはこの木です。



どちらかという内陸部より平地部、海岸近くにまで広がっていて、発達した社寺林に多く見られます。胸高直径が1m、樹高が20m以上にもなる巨木を良く見かけます。暖温帯の極相林の代表的な照葉樹です。葉は互生、長楕円形で緑色を帯びた新しい枝の先端に集まってつきます。葉縁は鋸歯のない全縁で表面はクチクラ層の発達した光沢があり、裏面は無毛で白色を帯びています。葉身は大きいもので15cmくらい、葉柄は2~3cmです。新芽(葉芽)は非常に大きく枝先に1個つくのが特徴です。枝先にまっすぐ上に向かって伸びた大きな芽は非常に目立ちますし、形、色、バランスと何ともいえない魅力ある姿です。展開した新葉は赤色から黄緑色までの言葉では言い表せない柔らかい多様な色彩を帯び、それは美しいものです。

成長した葉を揉むと若干ねばりがありますし、かすかにカンファー(樟脳)の匂いがします。樹

皮もねばりを含みますが、このねばりを「ねり」とよび、和紙づくりにおける一種の糊として使われます。わがもりふれ倶楽部の注目のイベントの一つ、杉皮等からの和紙づくり“紙すき”の「ねり」にこれを実際に使っています。また、この葉の粉末やスギの葉の粉末等をこのねりで固めて墓参用の線香が作られます。灰褐色をした樹皮にはタンニンが多くふくまれ、古くから染料に用いられたそうですし、葉でも草木染ができるそうです。

材は装飾器具や家具、建築材等に使われますが、古代 朝鮮半島から我が国に渡来するための丸木舟はこの木の幹をくりぬいて造ったそうです。この丸木舟を朝鮮語で tong-bai といい、これを造る木が訛ってこの名前になったそうです。さて、何科のなんという名前の木でしょうか？

三刀屋町乙加宮、54 号線沿いの 神社のご神木がこの木です。1991 年の環境庁の調査報告では、樹高 35m、幹周り 7,9m 推定樹齢 500 年で、この木として全国 8 位にランクされた巨木です。今も健在で我々を見守ってくださるのでしょうか？

美しい森は多様な彩を示します。多種の樹木が混在した森です。と私は思っています。地球温暖化防止のためにも、美しい森とはどんなものか、その森づくりはどうするべきかを真剣に考える必要があります。

皆さんの思いを知らせてください。



しまねの田舎暮らしのススメ ～ なつかしの国 石見から ～ 福代 美保

もりふれ倶楽部の理事をしています福代です。

仕事の関係で、石見部で暮らし始めて3年目になります。この春から勤務が島根県立大学浜田キャンパスになりました。毎日、前任地の川本町から通勤しています。

田舎暮らしの楽しさはもちろん、大変さも楽しめるようになりました。

今年度は、6回にわたり田舎暮らしや石見地域での様々な団体の森林保全活動や田舎ツーリズムなどをレポートしたいと思います。

●レポート1 【羊の毛刈り】

まずは、先日、川本町三原地区で実施した羊の毛刈りをレポートします。

川本町三原地区では約60頭の羊が3軒の農家により飼育されています。

飼育の目的は、果樹園や耕作放棄地の下草を食べさせて草刈り機代わりにするため、羊の毛を使って羊毛製品にして高齢者の生き甲斐対策にするための目的があります。

しかし、飼育している農家も高齢化がすすみ、羊の毛刈りをする体力がなくなったことや羊毛製品のPRのために昨年から羊の毛刈りをイベント化しました。

第2回目の今年も、遠方から御参加いただき地元のモチベーションが向上したり、羊毛製品をつくるサークルへの新規会員獲得などの効果が上がっています。今年は21kgの羊毛を刈りました。男性のセーター42枚分です。

今後は、集落で羊を飼育してもらい、農村の景観修復を図ったり、羊の毛を確保できる環境整備に繋がったり、さらには、羊肉の活用などに繋がっていきたいと思います。いずれにしても、羊による地域活性化と地球温暖化防止などのエコ農村の実現になればと期待しています。



●レポート2 【空き家の活用】

川本町での私の新居を手入れ中です。田舎では空き家が多く、その活用に繋がればと新たに空き家を修理してもらっています。

場所は川本町から温泉津に抜ける国道32号線沿いにあり、近くには小さな産直市場があります。赤瓦の屋根や「東芝ラジオ」のレトロな看板が素敵です。

また、台所も石づくりの古いもので田舎のおばあちゃんの家みたいです。

冬には薪ストーブを入れる予定です。

いざ、田舎で暮らそうとしても実は、すぐに入居できる家は少ないものです。昔の家は修理が必要でも案外、安価な修繕で済むようです。やはり使用されている木材がしっかりしていたり、構造が単純なのが理由ではないでしょうか。

まだ、修繕は終わっていませんが、集落では新たな住民のことが噂になるらしく工事現場を覗きに來られる人がチラホラあります。ここを拠点に地域の人々と地域興しを始めたいと思います。



平成21年度 もりふれ倶楽部の歩み

4月5日(日) 森を守ろう!山陰ネットワーク会議総会で活動報告

昨年度の環境NPO3団体合同活動発表会の様子を、野田事務局長が緑と水の連絡会議の和田事務局長とともに報告しました。

4月18日 森林ボランティア活動 安来市立布部小学校学校林

遊歩道の草刈、侵入している竹の伐採、マツクイ枯損木の伐倒等の学校林整備を行いました。

メンバー 竹田正彦、中村正志、周藤豊、岡田邦博、松本尚子、野田真幹、

4月29日 森の誕生日

ふるさと森林公園「森の誕生日イベント」

NPO 法人もりふれ倶楽部では、実行委員会の一員として全体の運営に携わる他、学習展示時間を中心に、森の大切さを理解してもらう活動として、竹笛づくり指導・どんぐりゲーム指導・ネイチャートレイルリングコーナーの開設と運営・山菜天ぷらコーナーの開設と運営、ステージでの丸太切り丸太積み競争の運営を県からの委託で実施しました。山菜天ぷらコーナーでは、約220皿が販売され、売上のすべてが緑の募金に寄付されました。また、PRコーナーにおいて、木工体験とコケ玉作り体験を通して、里山保全の大切さを伝える活動を行いました。

スタッフ 寺本哲夫、福岡茂明、松本尚子、宮崎照、宮崎詠二、竹田正彦、小林玲子、横田典子、福島秀子、岡田邦博、伊原千里、野田真幹、宮崎徳子



4月30日 学校林を活用した森林環境教育促進事業

安来市立布部小学校の3,4年生に対して、隣接する学校林への樹名板の設置を伴う樹木観察指導を実施しました。生徒たちは、今日をきっかけに、それぞれ自分の木を選び、一年間観察して行くとのことです。指導 中村正志、野田真幹



5月5日 里山ものづくり体験

学習展示館来館者を対象に「里山ものづくり体験～木切れで動物や昆虫を作ろう!」を開催しました。子どもの日ということもあって、たくさんの親子づれが参加されました。

指導 岡田邦博 ボランティア 槇原道夫、野田あや子



5月10日 もりふれ倶楽部通常総会

総会に先立ち、「生物多様性についてみんなで考えてみよう」というテーマで、佐藤仁志氏に講演をしてい

ただきました。総会では、役員改選があり理事１２人、監事２名、アドバイザー委員７人が選任されました。

５月１０日 自然観察会



国・県認定の森林インストラクター中村正志氏プロデュース・案内による自然観察会を、今年度は大人向きと親子向きに分けて開催する予定です。その第１回を大人対象に行いました。新緑の公園で様々な発見があり参加した人達はとても喜んで帰られました。

講師 中村正志 ボランティア 島大生１名

もりふれ倶楽部今後の予定

５月３１日（日）ネイチャーゲーム教室 １４時～１６時 参加者募集 学習展示館 参加費１００円

６月６日（土）ネイチャーゲーム教室 １４時～１６時 参加者募集 学習展示館 参加費１００円

６月１３日（土）奥出雲森林ボランティア 下刈と交流会 １０時～１５時 参加者募集

参加者集合 現地１０時 仁多合同庁舎前９時３０分参加費５００円（昼食代）

会員スタッフ募集 スタッフ集合時間 仁多合同庁舎前９時 現地９時３０分 解散 １５時３０分

６月１４日（日）自然観察会（親子向き）９時３０分～１１時３０分 参加者募集

学習展示館 参加者集合 ９時３０分 参加費１００円

会員ボランティア募集 ボランティア集合９時学習展示館 解散１２時

６月２０日（土）飯南セラピーの森 野宿 １８時～ 参加者募集

集合 現地１８時、または道の駅とんぼら １７時３０分 各自野宿用具を持参 参加費千円（夕食懇親会費）

注．健康に自信の無い方は、ご遠慮ください。また、健康管理は参加者各自の責任とさせていただきます。

６月２１日（日）森林ボランティア 飯南セラピーの森 １０時～１５時 参加者募集

植生調査＋間伐＋セラピー体験 集合 道の駅とんぼら・赤来高原 ９時３０分 現地１０時

参加費 ５００円 昼食代

会員スタッフ募集 スタッフ集合 道の駅とんぼら ９時 現地９時３０分 解散１５時３０分

６月２８日（日）里山ものづくり １３時３０分～１６時３０分

参加者募集 クロモジ細工 参加費３００円

会員ボランティア募集 集合１２時３０分学習展示館

もりふれ倶楽部では、活動を支えてくださる会員を募集しています。入会金千円年会費２千円です。

もりふれ倶楽部会報

NO. 21

〒699-0406 松江市宍道町佐々布3352ふるさと森林公園学習展示館内

もりふれ倶楽部

TEL(0852)66-3586

FAX(0852)66-3586

メール morifure@coffee.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.morifure.jp/>